

## 平成25年度小野市（普通会計）

### バランスシート（小野市の資産と負債の状況）

#### 平成25年度末の市民1人あたり

資 産	166万3千円	(対前年度比 6万8千円増)
負 債	45万円	(対前年度比 7万4千円増)
純 資 産	121万3千円	(対前年度比 6千円減)

参考	兵庫県民1人あたり
資 産	142万円
負 債	104万円
純 資 産	38万円

バランスシートは民間企業の財務諸表の1つで、市が所有する資産や負債の状況を示すため作成し、その結果がとりまとめられました。

平成25年度末のバランスシートは、総務省方式改訂モデルで作成した結果、取得、建設した土地、建物などの資産合計は829億9,571万円となりました。防災センターの整備や市民病院閉院に伴う剰余金の基金積立等により前年度から28億9,030万円増えています。一方、負債合計は224億7,499万円となり、国の経済対策等を活用した更なる安全・安心なまちづくりに必要な地方債の増等により、前年度から35億7,729万円増えました。資産から負債を差し引いた純資産は605億2,072万円となり、前年度から6億8,699万円減りました。

資産の内訳では、土地や建物、道路などの整備費を積み上げた有形固定資産が706億7,335万円、売却可能資産が11億7,042万円で、公共資産合計で全体の86.6%を占めています。

また、有形固定資産の中では、道路や公園などの生活インフラ・国土保全費が376億8,023万円、小・中学校の校舎などの教育関係費が204億2,217万円とその大半を占めています。

負債は、地方債や退職手当引当金等を合わせた固定負債が204億783万円、流動負債として地方債の平成26年度償還予定額が15億2,937万円となっています。

これを市民1人あたりのバランスシートでみると、市民1人あたりの資産は166万3千円、負債は45万円となり、純資産は121万3千円となりました。

平成26年9月1日

小野市総務部財政課